

届出避難所運用想定シート

(令和 年 月作成)

1 基礎データ

開設・運営者	団体名	
届出避難所	名称	
	所在地	高岡市
	構造・有効避難面積(※1)	造 階建 m ²
	収容可能人数(※2)	
	電話番号(※3)	
	FAX 番号(※3)	
	建築年月	年 月
	耐震改修年月	年 月
最寄りの指定避難所等		

※1 建物の構造・・・木造、鉄骨造等の構造・階数 面積・・・避難可能スペースの延べ床面積(小数点以下第2位まで)

※2 避難可能スペースの延べ床面積÷1.65 m²で算出した人数を記載(小数点以下切り捨て)

※3 届出避難所となる集会所等に電話又は FAX がある場合は記載

認定基準が複数ある場合は、いずれかにチェックが入っていれば○

2 届出避難所の災害リスクと開設可否

※必ず市が作成した最新のハザードマップを確認すること。

災害種別	認定基準(届出避難所を開設可能かの判断基準)	チェック	開設可否
地震	◆昭和 56 年6月以降に建築又は耐震改修を実施済	<input type="checkbox"/>	
津波	◆海拔5m以上かつ津波浸水想定区域外に立地	<input type="checkbox"/>	
	◆海拔5m以下又は浸水想定区域内に立地しているが、建物の構造が鉄骨造・鉄筋コンクリート造で、想定浸水深以上の高さにも避難可能なスペースがある。(※1)	<input type="checkbox"/>	
土砂災害	◆土砂災害(特別)警戒区域に立地していない。	<input type="checkbox"/>	
洪水	◆浸水想定区域外又は浸水深 0.5m未満の浸水想定域に立地している。	<input type="checkbox"/> 浸水深 m	
	◆浸水深 0.5m以上の浸水想定区域に立地しているが、想定浸水深以上の高さにも避難可能なスペースがある。(※1)	<input type="checkbox"/> 浸水深 m	
その他 ()		<input type="checkbox"/>	

※1 例)2階建て以上の建物など

3 事前に整理しておく事項

項目	開設・運営者での取り決め(事前想定)
①開設のタイミング (いつ開設するか)	
②受入対象者	
③開設したことをどうやって 住民等にお知らせするか	<input type="checkbox"/> 地域で作成した連絡網により知らせる。 <input type="checkbox"/> 高岡市防災情報メール配信サービス等の各種配信システムによる配信を市へ依頼する。 <input type="checkbox"/> その他()
④届出避難所の施設管理者 (開設する際、誰が鍵を開けるか)	
⑤平時の住民等への周知の方法	

4 届出避難所に事前に配備する物資(事前想定)

物資名称	数量	配備者
飲料水(約 0.5ℓ)	本	高岡市供与(○本)
パン	食	高岡市供与(○食)
ビスケット	食	高岡市供与(○食)
毛布	枚	高岡市供与(○枚)

5 届出避難所の開設・運営担当者に関する情報

主担当者	氏名	
	住所	高岡市
	電話	固定・携帯
	メール	携帯・スマホ
	備考(役割)	

副担当者	氏名	
	住所	高岡市
	電話	固定・携帯
	メール	携帯・スマホ
	備考(役割)	

6 開設及び閉鎖の報告先

高岡市役所危機管理課	TEL 0766-20-1110(直通) FAX 0766-20-1549 メール saigaihonbu@city.takaoka.lg.jp
------------	---